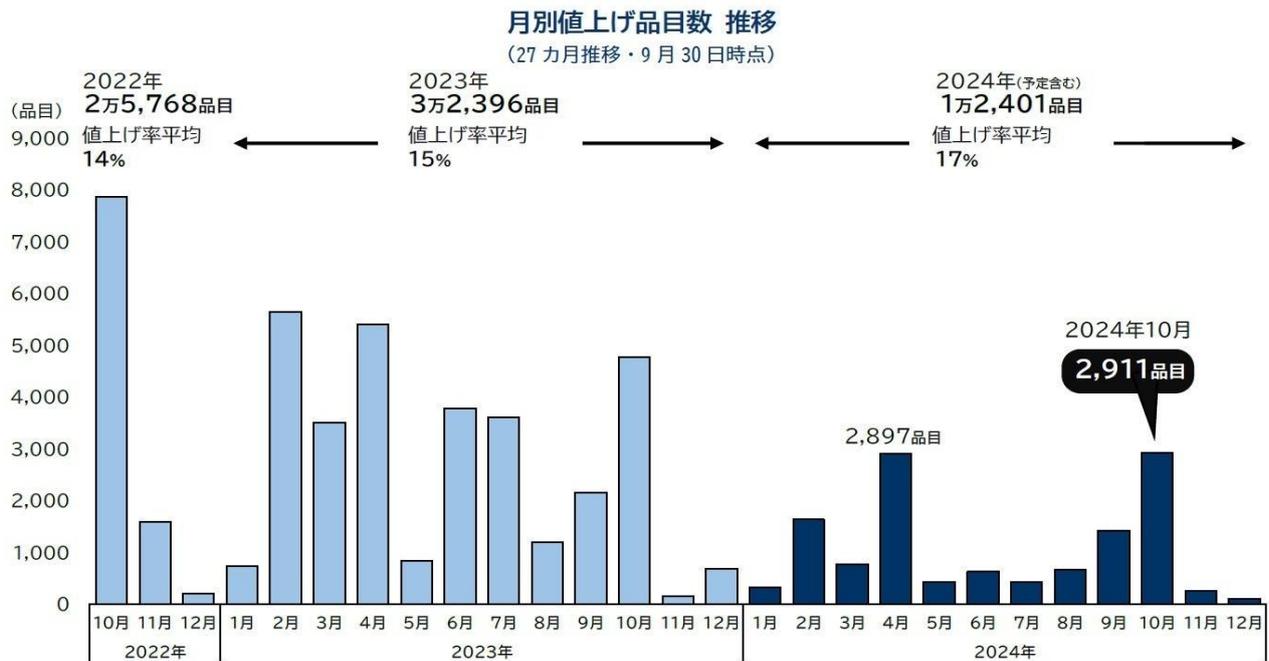


東京国公だより 87号・関ブロ国公だより 37号

2024年10月03日発行 <<共同デスク>>

東京国家公務員・独立行政法人労働組合共闘会議 国家公務関連労働組合関東ブロック協議会
メール アドレス uematsu@tk-kokko.org 東京国公 HP <http://tk-kokko.org/>

10月の食品値上げは2911品目(帝国データバンク調べ) 4月を上回る年内最大の値上げラッシュ 「もう節約だけでは我が家の家計はパンクです」の声声 だから賃上げです!



[注] 調査時点の食品上場105社(2022年時点)のほか、全国展開を行う非上場食品90社を含めた主要195社の2022-24年価格改定計画。実施済みを含む。品目数は再値上げなど重複を含む

「賃金上げろ！」の世論で政府・財界を包囲しよう!

「賃上げ」課題で政府が主導できる事↓

最賃時給1500円以上に誘導、国家公務員賃金引上げ、女性賃金差別解消、非正規雇用から正規への転換推進、中小零細企業への予算拡大・強化(中小企業の経営を安定させ従業員の賃金引上げ環境を作る。

帝国データバンク 10月食品値上げ発表 解説

帝国データバンクは9月30日、10月に2911品目の食品が値上げされると発表しました。月間では4月の2897品目を14品目上回って2024年で最多となります。包装・資材価格や物流費の上昇などを反映し、ハム・ソーセージ製品などの加工食品やペットボトル飲料の値上げが目立ちます。

帝国データバンクは、主要食品メーカー195社を対象に調査しました。分野別では酒類・飲料が1362品目で最も多く、加工食品が673品で続いています。菓子では10月に値上げする237品目のうち半数超をチョコレート関連製品が占めたとのこと。カカオ豆の価格の高騰が影響したとみられています。

実質賃金が停滞・低下する中で、家計のピンチはもう約30ヶ月続いています。

帝国データバンクでは、購入点数の減少や安価な商品への変更などの消費行動が定着し、値上げを含めた価格設定は23年に比べて非常に難しい局面が続いていると分析しています。

帝国データバンクは24年通年の値上げは、23年(3万2396品目)に比べて4割程度の水準の1万3000品目以下での着地を想定しています。しかし足元ではコメ不足により価格が高騰したパック米飯でまとまった値上げが予定され、また外食産業での値上げも続きそうです。したがって11月から年末にかけても厳しさは解消しそうもありません。



24春闘の賃上げも、物価高騰で消し飛んでしまいました。生活防衛の点では、賃金引上げと物価高騰抑制の課題を一体化し、官民の共同、市民団体との連帯が大事です。この立場で可能な行動を各単組と地域国公は推進しましょう！

東京国公定期大会を全加盟単組の出席で成功させましょう！

大会日時 2024年10月12日(土)13:30~17:00

*ZOOM 主体による大会です *リアル参加希望者は10月9日まで連絡を！